

令和 3年 1月22日

国土交通省中部地方整備局

名古屋国道事務所

生活道路の安全性向上にむけて

自治体職員向けの「ハンプ実走体験会」を開催

1. 概 要

名古屋国道事務所では、生活道路の交通安全対策への技術的支援を推進しています。

交通安全対策の手法として「ハンプ」は速度抑制の効果を発現するための有力な物理的デバイスです。

この度、自治体職員を対象に、ハンプの効果を周知するとともに走行性や騒音などの状況を車両で走行体験する「ハンプ実走体験会」を2回開催しますのでお知らせします。

2. 日 時：(刈谷会場) 令和3年1月27日(水) 14:00～16:00(小雨決行)
(弥富会場) 令和3年2月10日(水) 14:00～16:00(小雨決行)

3. 場 所：(刈谷会場) 境川浄化センター(愛知県刈谷市衣崎町2丁目20番地)
(弥富会場) 日光川下流浄化センター(愛知県弥富市上野町2-28)

4. 対 象：愛知県内の自治体職員

5. 配付資料：(資料1) ハンプ実走体験会 概要

(資料2) ハンプ実走体験会 開催状況

※これまで同様な「ハンプ実走体験会」を3回実施しました。

(別 紙) 取材申込書。

配 布 先				
中部地方整備局記者クラブ				
問い合わせ先				
国土交通省中部地方整備局				
名古屋国道事務所	副 所 長	ぼてい	まさと	TEL:052-853-7320
		保庭	正人	
事業対策官		いわた	しげひと	FAX:052-841-2517
		岩田	成人	

道路の異状を発見したら・・・道路緊急ダイヤル **#9910** (通話料無料・24時間受付)

○中部地方整備局では、生活道路の安全性向上のため、自治体への技術的支援の一環として可搬型ハンプの貸し出しを促進しています。

○今回、境川浄化センターにおいて、実際に自動車でハンプ上を走行するハンプ実走体験会を開催します。

▼会場位置図



＜出典＞NTTインフラネット

▼開催日時

令和3年1月27日（水）14：00～16：00
（小雨決行）

▼開催場所

境川浄化センター
（愛知県刈谷市衣崎町2丁目20番地）

▼実施内容

項目	内容	参加者
ハンプ 実走体験会	中部地方整備局にて保有している可搬型ハンプを使用し、実際に自動車でハンプ上を走行することにより、その有用性を参加者に確認頂く。	愛知県内の自治体職員等 国土交通省 中部地方整備局 名古屋国道事務所

ハンプ実走体験会（刈谷会場） 走行コースの配置図

○走行コースは、境川浄化センター内に配置します。



ハンパ実走体験会（弥富会場） 概要

- 中部地方整備局では、生活道路の安全性向上のため、地方公共団体への技術的支援の一環として可搬型ハンパの貸し出しを促進しています。
- 今回、日光川下流浄化センターにおいて、実際に自動車でハンパ上を走行するハンパ実走体験会を開催します。

▼会場位置図



▼開催日時

令和3年2月10日（水）14：00～16：00
（小雨決行）

▼開催場所

日光川下流セ浄化センター
（愛知県弥富市上野町2-28）

▼実施内容

項目	内容	参加者
ハンパ 実走体験会	中部地方整備局にて保有している可搬型ハンパを使用し、実際に自動車でハンパ上を走行することにより、その有用性を参加者に確認頂く。	愛知県内の自治体職員等 国土交通省 中部地方整備局 名古屋国道事務所

ハンプ実走体験会（弥富会場） 走行コースの配置図

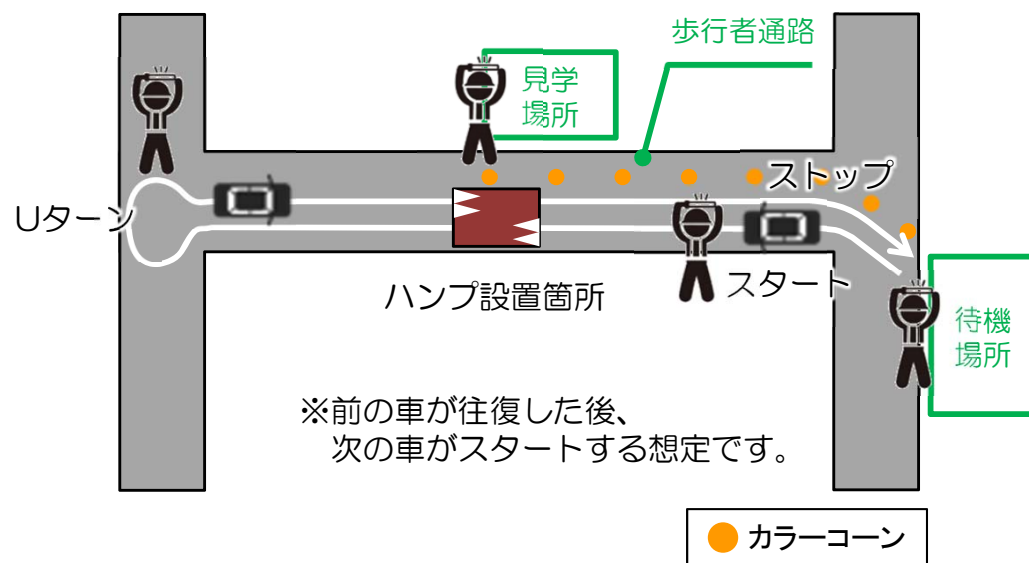
○走行コースは、日光川下流浄化センターに配置します。



ハンプ実走体験会 体験内容

- ハンプ実走体験会では、速度の違いによる3パターンの走行シナリオを用意し、実際に自動車でハンプ上を走行することで、ハンプによる騒音・振動・不快感・減速効果などを確認いただきます。
- ハンプの設置は、自動車の速度を十分に減速させ、生活道路において歩行者と自転車の安全な通行を確保することを目的としています。

▼走行コースイメージ



▼走行シナリオ

走行シナリオ
走行速度40km/hで走行
走行速度30km/hで走行
走行速度20km/hで走行

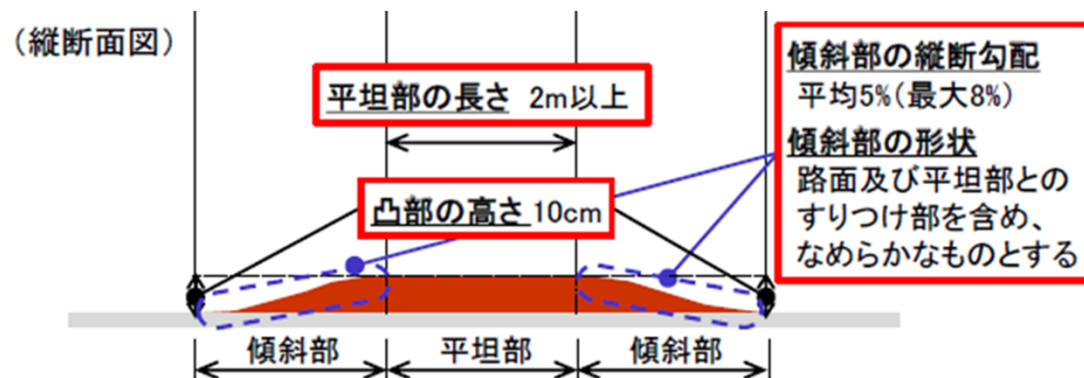
※走行速度は現地状況を見て変更あり

▼可搬型ハンプ設置イメージ



豊田市和会地区における設置事例

▼ハンプ概要



生活道路を、ゾーン規制と連携して、歩車混在 から歩行者・自転車中心の空間へ転換します

参考

周辺の幹線道路が整備されたエリアにおいて、物理的に速度低減や進入抑制を図る対策を実施します。
道路空間を車中心から歩行者・自転車中心の幅員構成へと再配分します。

暮らしのみちを安全にする対策



※自動昇降する車止め

エリアの中は、歩行者・自転車中心の空間へ

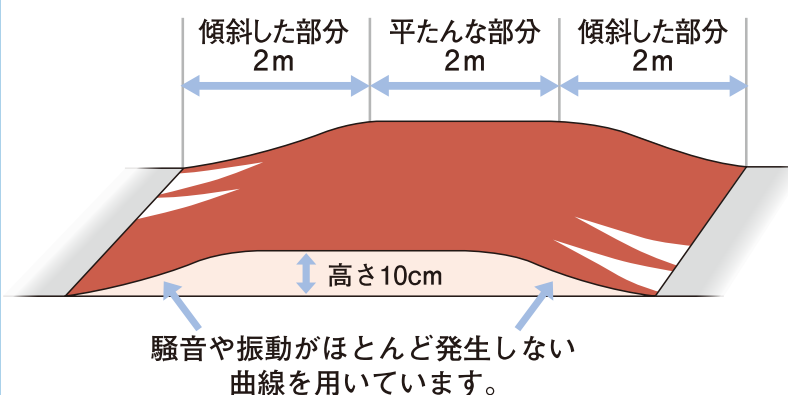


©公安委員会により実施される交通規制、交通管制及び交通指導取締りと連携

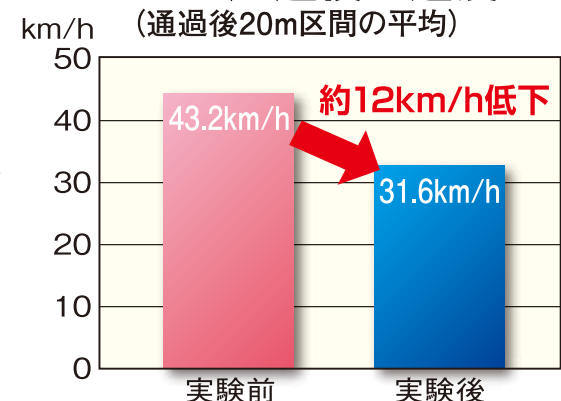
※公安委員会

ハンプによる速度抑制効果

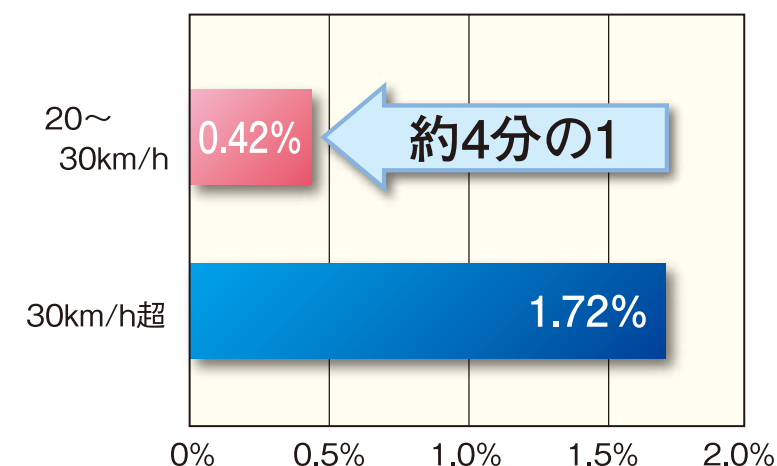
標準的なハンプをななめから見た図



ハンプ通過後の速度(※12)



生活道路の速度別の致死率(※13)



出典：リーフレット「みち（ハンプ）が大切な人の命を守ります」
(https://www.mlit.go.jp/road/road/traffic/sesaku/pdf/leaflet_2-2-1.pdf)

○中部地方整備局では、生活道路の安全性向上のため、地方公共団体への技術的支援の一環として可搬型ハンプの貸し出しを促進しています。

○これまで名古屋国道事務所では、ハンプ実走体験会を愛知県内で3回開催し、今後は「刈谷市」「弥富市」で2回の開催を予定しています。

▼会場位置図



▼開催実績・予定一覧

回	日付	場所	参加者数		備考
			自治体数	人数	
第1回	R2.11.24 (火)	豊橋総合スポーツ公園	5	約40	東三河建設協議会と共催
第2回	R2.12.8 (火)	東郷町民会館	7	約20	
第3回	R3.1.17 (日)	豊明市文化会館	—	約190	豊明市安心安全フェス2021（地域住民向け）の体験ブースで開催
第4回	R3.1.27 (水)	境川浄化センター（刈谷市）			予定
第5回	R3.2.10 (水)	日光川下流浄化センター（弥富市）			予定

生活道路対策「ハンプ実走体験会」アンケート結果



- 11月、12月に開催した自治体職員を対象とした「ハンプ実走体験会」(2回分)のアンケートをとりまとめました。
- 可搬型ハンプ上を速度を変えて走行した際の乗り心地や騒音・振動の有無等を体感してもらいました。
- 「実際に体験することで効果を実感できた」、「ハンプの導入検討を進めたい」等、対策実現に向けて前向きな意見を聞くことができました。今後は刈谷市、弥富市で開催を予定しています。

◇日程、開催会場

日程	会場
令和2年11月24日(火)	豊橋総合スポーツ公園
令和2年12月 8日(火)	東郷町民会館

◇回答者

●愛知県内※の自治体職員(54名)

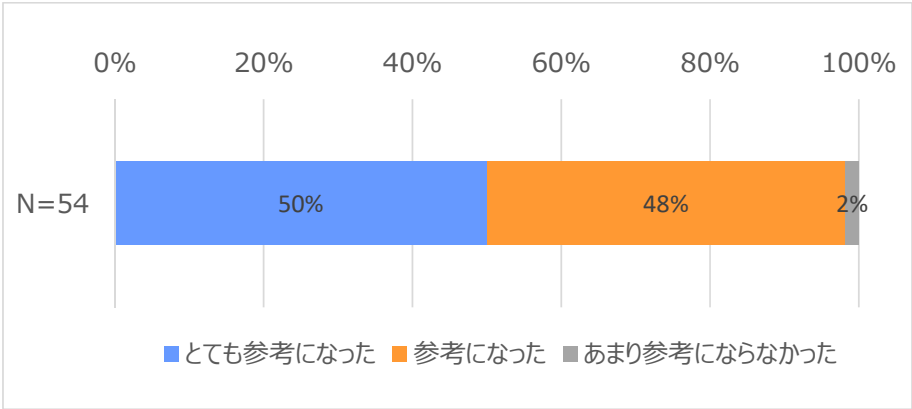
※蒲郡市、田原市、豊橋市、豊川市、豊明市、春日井市、みよし市、日進市、刈谷市、長久手市、東郷町、東三河建設事務所

◇体験会の様子



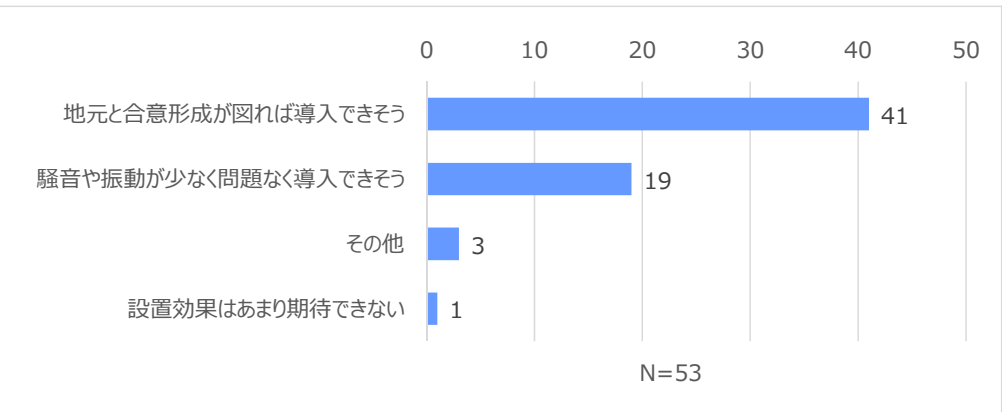
○ハンプ実走体験会について

⇒「参考になった」と回答した人がほとんどであった。



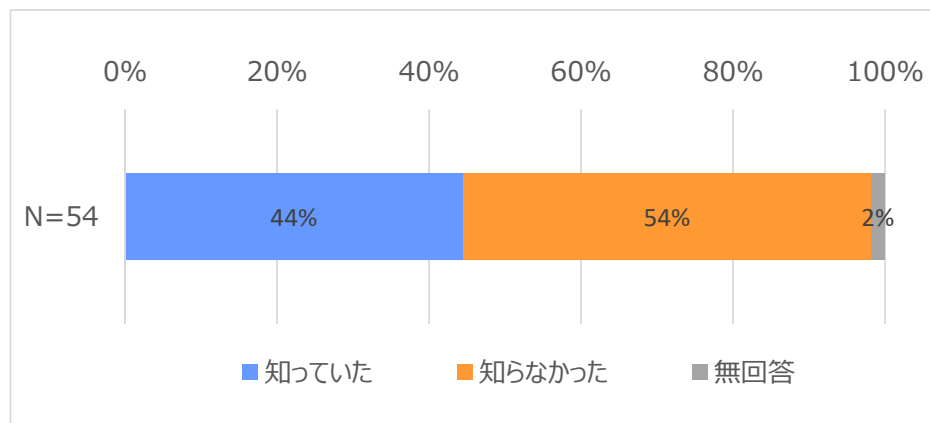
○(参考になったと回答したい人へ) どう感じたか

⇒「地元と合意形成が図れば導入できそう」という意見が多い。



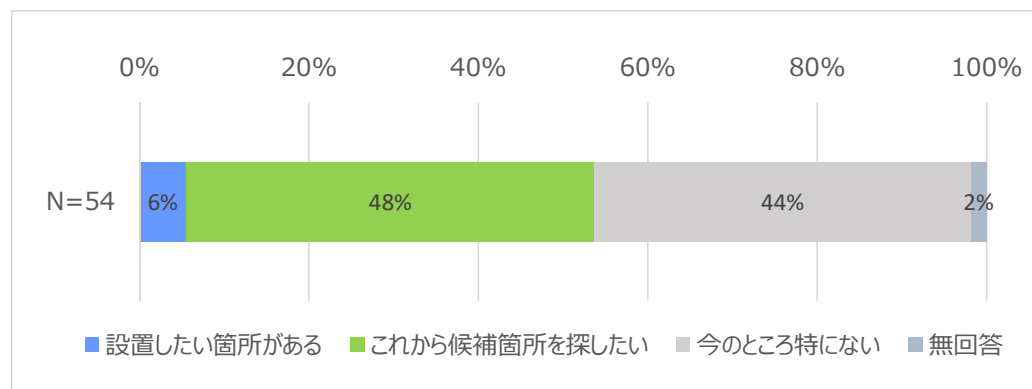
○可搬型ハンプの貸し出しについて

⇒知っているのは4割程度。



○可搬型ハンプの借用意向について

⇒「設置したい箇所がある」「これから候補箇所を探したい」の合計で半数以上を占める。



○感想、意見等（一部抜粋）

- 見た目以上になめらかで振動も少なかった。
- 簡単に設置できる点良かった。
- 生活道路のスピードを抑制する区域があり、ぜひ社会実験を含めて検討したい。
- 想定以上に音もなく、車で走行した際には、スピードが出ていると運転手に不快感があるので、非常に効果的だと思いました。
- 実際にハンプを体験できて有意義であった。交差点でのハンプ導入検討を進めており、今後の業務に生かしていきたい。
- 予想以上に振動や騒音が少ないと感じた。とても貴重な体験をありがとうございました。
- 実際に体験することによって効果を実感できた。
- 地元との合意形成を図る時に体験会があるとよいのではないか。

ハンプ実走体験会

取材登録書

「ハンプ実走体験会」について、現地取材をご希望の報道機関におかれましては、事前に登録をお願い致します。

FAX送信期限：(刈谷会場) 1月26日(火) 12:00 まで

(弥富会場) 2月 9日(火) 12:00 まで

1. 報道機関名 _____

2. 取材者等

(1) ご氏名 _____

ご氏名 _____

ご氏名 _____

(2) 連絡先 TEL _____

3. 取材希望会場 刈谷会場 ・ 弥富会場 ※希望する会場を「○」で囲んでください。

4. 送信先 (FAX) 052-841-2517

5. 問い合わせ

国土交通省 中部地方整備局 名古屋国道事務所

副所長 保庭 正人 (ぼてい まさと)

事業対策官 岩田 成人 (いわた しげひと)

電話 (052)853-7320